

激動の2020年、経営者100人に緊急アンケート



今後、幹部に求める姿勢・態度は 「実行力」が1位 半数超えの結果に

累計 13,000 社 260 万人以上に人材育成サービスを提供する株式会社ラーニングエージェンシー

(旧トーマツ イノベーション株式会社、本社 東京都千代田区、代表取締役社長 眞崎大輔) は、2020年9月23日～10月12日の期間、企業の経営者100人を対象に調査を実施しました。今回はその中から「幹部の成長と課題」について、結果と考察を公表します。

背景

今年は新型コロナウイルス感染症の拡大により、多くの企業において事業環境や働き方が大きく変化しました。それに伴いビジネスパーソンに求められる要素も変化しつつあります。そこで今回は、企業の根幹を担う幹部に今後求められる要素は何なのかを探るため、経営者100人にアンケート調査を行いました。

調査結果の概要

1. コロナ禍でも経営者は自社の幹部の成長を高く評価
自社の幹部は「成長している」と88.0%が回答、「成長していない」はわずか1.0%
2. これからの時代、幹部に求める姿勢・態度は「実行力」が最多で63.0%。2位とは20%以上の差に
3. 経営者自身の仕事に欠かせない知識・スキルは「リーダーシップ」が1位で53.0%
次いで「コミュニケーション力」が44.0%

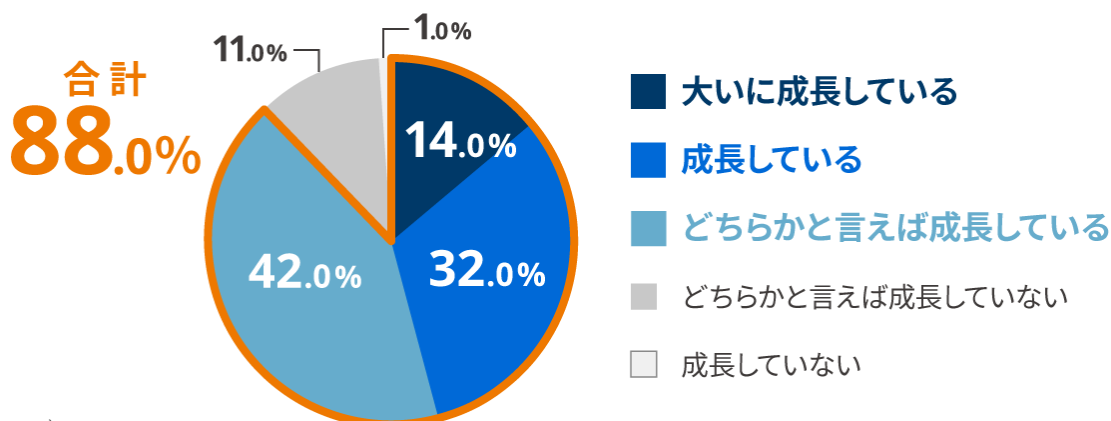
調査結果の詳細

1. コロナ禍でも経営者は自社の幹部の成長を高く評価
自社の幹部は「成長している」と88.0%*が回答、「成長していない」はわずか1.0%

*「大いに成長している」「成長している」「どちらかと言えば成長している」への回答

自社の幹部の成長を問う質問に対しては、「大いに成長している」が14.0%、「成長している」が32.0%、「どちらかと言えば成長している」が42.0%という結果となり、合わせて88.0%の経営者が幹部の成長を実感していることが明らかになりました(図1)。また反対に、「成長していない」と回答した割合は1.0%にとどまる結果となりました。

図1 昨年と比較し、幹部の成長を感じていますか。

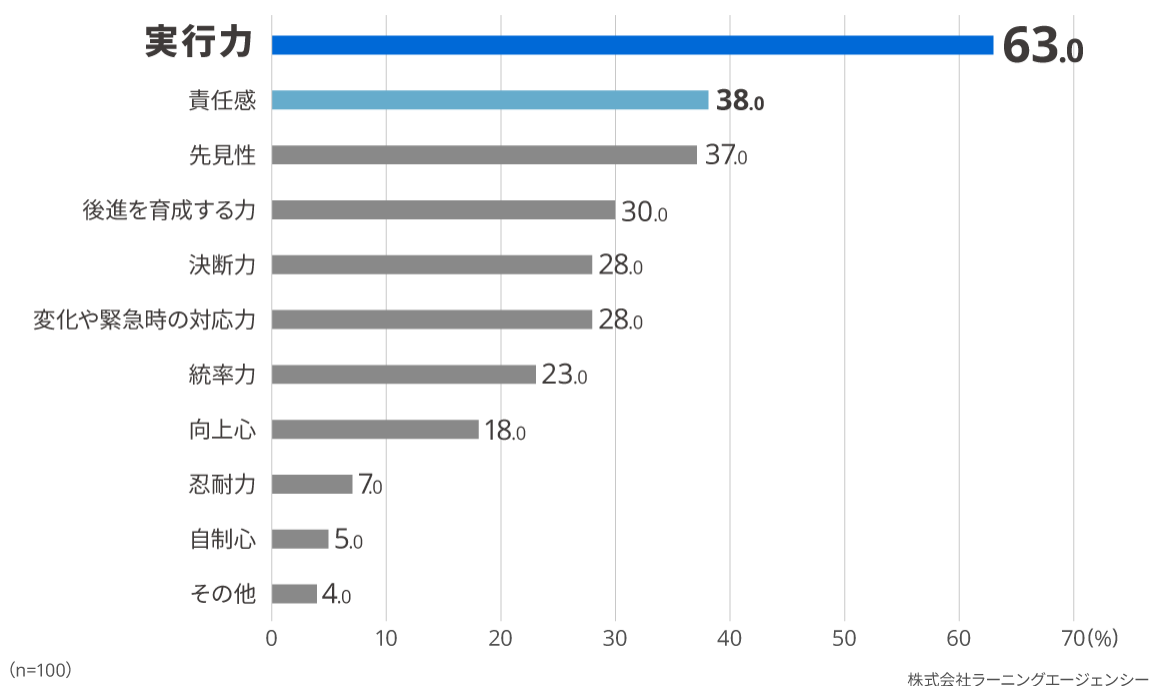


(n=100)

2. これからの時代、幹部に求める姿勢・態度は「実行力」が最多で63.0%。2位とは20%以上の差に

経営者が考える、今後、世の中の幹部に求められる姿勢・態度については「実行力(63.0%)」が最多となりました(図2)。続く「責任感(38.0%)」「先見性(37.0%)」とは20%以上差が開く結果となりました。また、回答数が少なかったのは「自制心(5.0%)」「忍耐力(7.0%)」でした。

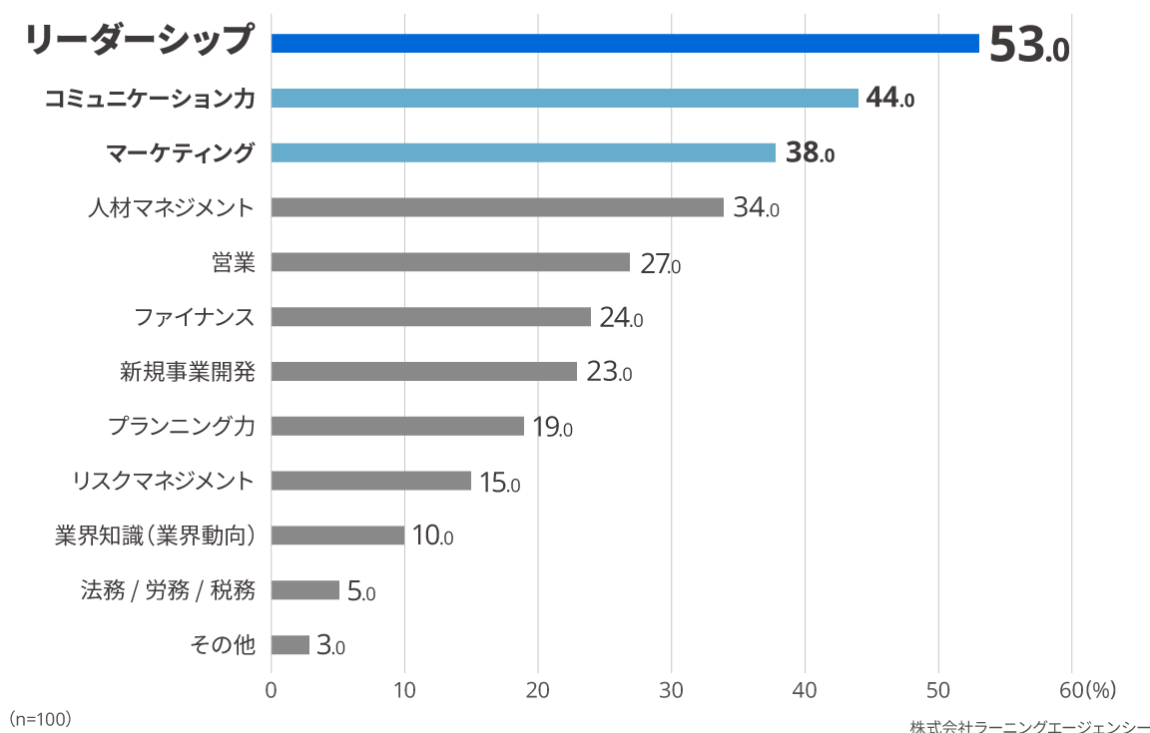
図2 今後、世の中の幹部に特に求められる姿勢・態度は何だと思いますか。(3つまで)



3. 経営者自身の仕事に欠かせない知識・スキルは「リーダーシップ」が1位で53.0% 次いで「コミュニケーション力」が44.0%

次いで、経営者自身の仕事に欠かせない知識・スキルについての問いに対しては、「リーダーシップ(53.0%)」が最多となりました(図3)。次いで「コミュニケーション力(44.0%)」「マーケティング(38.0%)」と続きました。

図3 自分の仕事に欠かせない知識・スキルを教えてください。(3つまで)



考察



ラーニングエージェンシー

人材・組織開発コンサルティング本部 取締役 副本部長 田中敏志

事業会社を経てラーニングエージェンシー（旧トーマツ イノベーション）に入社。公開講座や企業内研修等、年間150回以上・累計1000回以上の研修を実施。保険、通信、製造、商社、IT、サービス業など幅広い分野において人材育成の制度構築、アドバイザー、講師と一貫したサービスを提供。約200社の支援実績を有する。そのほか人材育成に関する共著多数。

今回の調査を通じて、コロナ禍で加速した激変する環境変化＝VUCAの時代に経営者がどのように臨もうとしているのかが見えてきました。

経営者が今後幹部に求める姿勢・態度は「実行力」が63.0%で最多となり、率先して進んでいく姿勢を重視している傾向がうかがえます。加えて「後進を育成する力」「統率力」が30%以下にとどまったことから、今後の幹部・幹部候補が身につけるべきは、状況を前に進めるための突破力とも言えるのではないのでしょうか。

また、経営者自身に欠かさない知識・スキルとして、上位に「リーダーシップ」「コミュニケーション力」が挙げられました。ここからは、変化に立ち向かうために経営者自身が先頭に立ち、社員とのコミュニケーションを取ることで組織として実行力を発揮する必要性を感じていることがうかがえます。テレワークなどで対面の機会が減りオンライン上の接点が増える中で、ビジネスにおける円滑なコミュニケーションの在り方も変化しています。伴って、リーダーシップを発揮するために必要なスキルも、改めて見直しが必要とされているのかもしれない。

「この世に生き残るものは、最も強いものではなく、最も賢いものでもない。最も変化に対応したものだ」という言葉があるように、企業が存続・発展し続けるためには外部環境変化への対応が不可欠です。変化が収まるのを座して待つという姿勢ではなく、変化に対峙し様々な手を打ち、実行することが求められます。

調査概要

経営者100人の意識調査

調査対象者	全国の企業経営者
調査時期	2020年9月23日～2020年10月12日
調査方法	Webでのアンケート調査
サンプル数	100人

*本調査を引用される際は【ラーニングエージェンシー「経営者100人の意識調査」】と明記ください

株式会社ラーニングエージェンシー

当社は、設立以来、公開型定額制ビジネス研修「Biz CAMPUS Basic」、モバイル活用 反転学習アプリ「Mobile Knowledge」、ビジネス基礎力診断テスト「Biz SCORE Basic」など、人と組織の学びを支援するサービスを開発・提供することで、これまでに累計13,000社以上の企業を支援しています。

代表取締役社長 眞崎 大輔
事業内容 人材育成・教育研修
本社所在地 〒100-0006 東京都千代田区有楽町 2-7-1 有楽町 ITOCiA（イトシア）オフィスタワー18F
URL www.learningagency.co.jp

お問い合わせはこちら

株式会社ラーニングエージェンシー 企画グループ 葛貫・野口

la-press@learningagency.co.jp **03-5222-5111**(代表)